

10年ぶりの墓参 祖母の面影今も

大学生 中島 輝^{ヒカル} 20
(大阪府枚方市)

今年7月、私は亡くなった祖母のもとを10年ぶりに訪れた。時の流れは本当に速く、今年には祖母の十三回忌だ。家族で父の古里の奈良に車で2時間かけて向かい、寺の法要に出た。

祖母が大好きだった。いつもお菓子をくれて、いろんな所に連れて行ってもらった。祖母を亡くした時、私は小学3年生。死というものが受け止められず、ただ悲しかった記憶しかない。

成長した私は忙しくなり、祖母のお墓参りに行けずに時が過ぎた。この夏、久々に参ったお墓の前で私は少し緊張した。

〈久しぶり、おばあちゃん。会いたかったよ〉と、心の中で声をかけた。10年も会いに来なかった私を、祖母は怒っているだろうと思っていた。しかし、線香の香りはとても懐かしく、優しくかった。